有 编





一種言~

11月2日(木)に、本校体育館で芸術鑑賞会が行われました。今年度は3年サイクル(音楽 - 演劇-古典芸能)の古典芸能の年に当たり、三宅狂言会(和泉流)さんによる「狂言」を鑑賞しました。

多くの生徒が初めての狂言鑑賞で、古典芸能であることから堅い・真面目な印象をもっており、緊張の面持ちでした。しかし、いざ公演が始まると軽快なトークによる狂言解説で緊張もほぐれ、リラックスした様子で鑑賞できました。狂言「蝸牛」「棒縛」は、ともに喜劇で生徒たちに笑顔が浮かんでいました。また、ワークショップでは、各年次より2名ずつ計6名の代表者が狂言の姿勢・すり足・台詞の練習を行い、貴重な経験ができました。

鑑賞後、生徒から、「声量がすごい」「狂言は難しい厳しいイメージだったけど、おもしろいものだとわかった」「初めて見たがおもしろかった」「舞台の転換がないのに情景が浮かん

だ」「見られてよかった」など感想が寄せられました。 そんな芸術鑑賞会の様子の一部をご紹介します。





四、狂言「梅縛」





▲「蝸牛」の様子

▲「棒縛」の様子



▲ワークショップの様子①



▲お礼の言葉と花束贈呈の様子







▼ワークショップの様子② ▼ワークショップの様子③